

10000m記録挑戦競技会

競技注意事項

1. 規則について

本大会は2024年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会申し合わせ事項により実施する。

2. 番組編成・競技日程について

本大会は11月9日（土）20時までに申告のあった欠場者を除いた競技者により再度番組編成を行う。

確定した競技日程および番組編成は11月11日（月）17時頃に本連盟ホームページに掲載する。

大会当日、番組編成を掲載したデイリープログラムを出場団体受付にて配付する。

3. 相模原ギオンスタジアム使用上の注意

- 1) 当該種目出場競技者、競技役員、主催者が許可した報道関係者以外は、競技エリアへの立ち入りを禁止する。
- 2) グラウンドおよび練習場では、競技場保護のため水以外の飲料の持ち込みを厳禁とする。
- 3) 立ち入り禁止区域への立ち入りは厳禁とする。
- 4) トレーナー活動は、各団体の選手待機場所にて行うこと。
- 5) 練習は、競技場周辺園路および雨天走路で行うこと。また、安全には十分注意すること。

4. アスリートビブスについて

- 1) 主催者指定のアスリートビブスを、出場団体受付で1名につき2枚配付する。そのままの大きさと胸と背に確実につけること。
- 2) 招集時に配付する腰ナンバー標識を両腰の上部、やや後ろにつけること。なお、周回の確認のため、トランスポンダー付きの腰ナンバー標識を使用する。トランスポンダー付きの腰ナンバー標識は左腰につけ、通常の腰ナンバー標識は右腰につけること。

5. 競技者の招集について

- 1) 招集所は、100mスタート地点後方に設置する。
- 2) 競技者の競技エリアへの入場は競技役員の指示による。
- 3) 各種目の招集開始・完了時刻は競技日程記載の通りとし、招集開始時刻に競技者係から競技者本人が点呼を受けること。
- 4) 代理人による点呼は一切認めない。
- 5) 招集所の入口で、腰ナンバー標識（2枚）および荷物運搬袋を受け取ること。
- 6) 点呼の際には、アスリートビブス、競技靴、スパイク、競技場内で着用するウェアや持ち込むバッグ等の商標のチェックを行う。
- 7) 競技者はビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技エリアへ持ち込んではいならない。スマートウォッチについては電波を発信しない状態（機内モードなど）に設定している場合のみ、持ち込みを認める。
- 8) 招集完了時刻に遅れた場合、当該種目を欠場したものとして処理する。
- 9) 招集開始および完了は、招集所に設置されている時計を基準として行う。

6. 欠場について

エントリー後、病気または事故等によりやむなく欠場する場合は以下のいずれかにより申告すること。

- 1) 11月13日(水)19時までは欠場届(本連盟ホームページに掲載)に必要事項を記入し監督が署名捺印の上、メール(kanto-entry@kgrr.org)にて本連盟まで提出すること。

なお、11月13日(水)19時までに提出された欠場届は番組編成およびデイリープログラムに反映する。

- 2) 大会当日はTIC(招集所前)に用意してある欠場届に必要事項を記入し監督が署名捺印の上、TICへ提出すること。やむを得ず大会当日にTICへ提出できない場合は、本連盟ホームページからダウンロードした欠場届に必要事項を記入し監督が署名捺印の上、電子メール(kanto-entry@kgrr.org)にて本連盟まで提出すること。

7. 競技について

- 1) 計時はすべて電気計時(0.01秒)を用いて行う。
- 2) 男子は32分00秒、女子は38分00秒で残り1周に達していない者は失格とし、競技を中止させる。
- 3) 給水は主催者で水を準備する。給水場所はバックストレートとする。
- 4) 競技終了後は競技役員の指示に従い、速やかに競技エリアから退場すること。

8. 助力について

- 1) 当該競技に関係するしないに関わらず、競技役員がある競技者に対して他競技者よりも有益となるような助言またはその他の支援を提供することは、当該競技者への助力とみなす。
- 2) 周回遅れか、周回遅れになりそうな競技者が先行する競技者のペースメーカーとして競技をした場合、または先行する競技者が周回遅れの競技者のペースメーカーとして競技をした場合、両者を失格として扱う。

9. 結果発表・抗議について

- 1) 競技結果の正式発表は、大型スクリーンとアナウンスで行う。
- 2) 競技会進行中に起きた競技者の行為、または順位や記録に関する抗議は、その競技者あるいはチームの代表者により、結果が正式発表されてから30分以内に、TIC(招集所前)にある抗議受付用紙に記入すること。その後、担当総務員(大会本部に常駐)を通じて審判長に伝達される。時間内に申し出がなければ、何ら問題はなかったものとみなす。抗議に対して審判長は速やかに裁定を行う。

10. 商標等について

競技者が競技エリアに商品名のついた衣類やバッグ等を持ち込む場合は、日本陸上競技連盟の『競技会における広告および展示物に関する規程〔国内〕』を遵守すること。基準を超える商標や競技役員から指導・指摘された場合は、必ずテープ等を貼って隠すこと。

11. 緊急時の対応について

- 1) 救急車などの緊急車両を手配する事態が起こった場合、一刻を争う事態でない限り大会本部および競技場の許可なく手配しないこと。手配する場合は、競技場より車両の手配を行うので、詳細を含め大会本部に連絡すること。
- 2) 競技中の事故等による身体の故障の場合、医師が応急処置を行うが、事故の結果について主催者は一切責任を負わないものとする。また、治療費等は本人負担とする。ただし、2024年度公益

社団法人日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。

12. その他

1) 競技終了後は、必ずミックスゾーンを通ること。

2) 入場規制について

本大会は、全てのエリアで ID カードがない者の立ち入りは禁止とする。特に以下の区域に立ち入る者は、指定の ID カードを所持していなければならない。競技者は必ず ID カードをつけ、アスリートビブスでの規制エリア内への入場は認めない。

規制エリア	入場可能 ID (いずれか1つで可)
招集所・ミックスゾーン	選手・競技役員・学生補助員・審判講習生
雨天練習場	選手・チームスタッフ・競技役員・学生補助員・ 審判講習生
各諸室	競技役員・学生補助員・審判講習生
スタンド D	選手・チームスタッフ・競技役員・学生補助員 登録証
スタンド A	選手・チームスタッフ・競技役員 学生補助員・審判講習生・大会役員 後援・特別協賛・協賛・支援スタッフ
グラウンド	選手・チームスタッフ・競技役員 学生補助員・審判講習生・大会役員・ 支援スタッフ

3) その他不明な点は大会本部まで問い合わせること。

一般社団法人関東学生陸上競技連盟